
人として、男として、日本人として、学生として

シラス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

人として、男として、日本人として、学生として

【Nコード】

N4935T

【作者名】

シラス

【あらすじ】

自己肯定か自己否定か、それが問題かもしれない。

早すぎる夏の到来を感じさせる日差しが、街路樹の合間から降り注ぐ。少しだけ感じる5月の風は、気まぐれにつかれる少女の吐息のよう。

就職難が当たり前となりつつある世の中で、今日も多くの大学4年生がスーツに身を包み、人によってはスーツに着られながら、内定に向かって突き進んでいる。

やっと社会の入り口に立てた喜びのような感情がこみあげてこないこともないが、多くは短くなった大学生活を想う寂寥の念である。

そんな周囲に流されず、自分の道をフラフラと歩んでいる奴はどの時代にもいるものだ。音楽、芸術、放浪などなど、時にそんな奴等がとても楽しそうに見えるときもある。

もしも自分もそんな道を歩んでいたら……。考え始めるのはほぼ確実に、そんなことする気はさらさらない、毎日に退屈しているだけの人々。

一応、無限の選択肢が用意されているように見えるこの時代。自分は何をするべきなのか、考えてみるが、考えるだけ。結論などはそう安々と現れてはくれない。

答えと結果が求められる世において、答えが出せないのはただの弱者で落ちこぼれなのだろうか。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4935t/>

人として、男として、日本人として、学生として

2011年10月5日05時08分発行